

<p style="text-align: center;">令和2年度第1回 公契約審議会</p> <p style="text-align: center;">令和2年12月25日（金）午後1時30分～</p> <p style="text-align: center;">政策会議室</p>	
出席委員	石原委員、河邊委員、河合委員、榊原委員、清水委員、長坂委員
事務局	黒釜財務部長、田中契約検査課長、加藤課長補佐、大山課長補佐、城田主査、鈴木主査
契約検査課長 財務部長 契約検査課長 大山課長補佐 契約検査課長 各委員 契約検査課長 委員 各委員 契約検査課長 委員 各委員 会長 会長 加藤課長補佐 各委員 会長 加藤課長補佐 会長 契約検査課長 会長 加藤課長補佐 委員	<p>開会宣言</p> <p>挨拶</p> <p>事務局より審議会設置について説明します。</p> <p>説明「審議会設置について」</p> <p>質問はありませんか。</p> <p>（意見なし）</p> <p>会長選任依頼</p> <p>石原委員を推薦</p> <p>異議なし</p> <p>副会長選任依頼</p> <p>河邊委員を推薦</p> <p>異議なし</p> <p>挨拶</p> <p>次第1「令和元年度審議会答申内容及び対応状況について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>説明（次第1）</p> <p>（意見なし）</p> <p>次第2「特定公契約の状況について」及び次第3「入札状況等について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>説明（次第2）及び（次第3）</p> <p>上半期の入札状況については、新型コロナウイルス感染症の影響はありますか。</p> <p>11月末までの状況については、入札不調も過去から比べても多くなく、落札率も平年並みとなっていますので、入札については、特に新型コロナウイルス感染症の影響が出てきているという状況にはないと思います。</p> <p>続いて、次第4「アンケート結果について」及び次第5「労働環境確認書の実施状況について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>説明（次第4）、（次第5）</p> <p>アンケート結果の内、労働者向けアンケートについて、1業者当たり</p>

加藤課長補佐	<p>の回答件数が、工事、業務委託等でそれぞれ1.64件、1.81件と なっていますが、この回答件数は妥当なのですか。</p> <p>回答労働者数は会社によってばらつきがあるため、1業者当たりの回 答件数は、あくまで全体の平均値になります。事務局としては、もう少 し多く回答してもらいたいところではありますが、回答は任意であるた め、今後はより積極的に回答してもらえらるようなアンケートを考えてい きたいと思います。</p>
会長	<p>続いて次第6「労働報酬下限額等について」ですが、6項目あります ので二つに区切りたいと思います。</p> <p>まず、(1)地域別最低賃金の見直し、(2)本市の労働報酬下限額、(3) 工事請負契約 について事務局から説明をお願いします。</p>
加藤課長補佐 委員	<p>説明(次第6)の内、(1)、(2)及び(3)</p> <p>労働報酬下限額については、新型コロナウイルス感染症によってその 設定を考えていく上で、前提条件が変わってしまったように思います。 今、経営者側として大事なことは、労働条件の改善はもちろん、雇用の 継続だと強く感じています。この観点から考えると、工事請負契約に係 る労働報酬下限額を、今までと同じペースで上げていくのは、難しいの ではないかと思いますので、一度落ち着いて考える必要があると思いま す。</p>
委員	<p>コロナ禍の状況において、1円であっても地域別最低賃金はよく上が ったと思います。この状況では、労働者側からも雇用の継続が一番の課 題だと思います。したがって、まず雇用継続、そして景気が回復した段 階で労働報酬下限額の見直しを考えるべきだと思います。したがって、 今は社会経済の状況を見ていくということではないでしょうか。</p>
会長	<p>続いて、(4)工事請負以外の契約、(5)未熟練者・年金受給者、(6) 特定公契約対象範囲の拡大 について事務局から説明をお願いします。</p>
加藤課長補佐 会長	<p>説明(次第6)の内、(4)、(5)及び(6)</p> <p>特定公契約対象工事について、令和3年度には建築系の件数が大きく 増加する予定ですが、理由はなぜですか。</p>
契約検査課長 委員	<p>小中学校における大規模改造工事の増加が大きいと思われま す。</p> <p>令和3年度発注予定工事が増加すること、そして令和2年度入札状況 でも新型コロナウイルス感染症の影響があまり出なかったことを勘案す ると、建設工事がこの先1、2年で急速に縮小することはないと思いま す。</p> <p>建設業者としては、この機会に少しでも人手を増やしたいという思い があります。地域別最低賃金927円に対して、令和2年度の未熟練者等 の労働報酬下限額は1,039円となっておりますので、この金額差により、</p>

<p>会長</p>	<p>他で失職した人が建設業界に少しでも入ってくればいいなという期待があります。その意味においては、現行の 67%であっても大きな意味があると思います。</p>
<p>加藤課長補佐</p>	<p>続いて、次第 7 「公契約に係る課題について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>説明（次第 7）</p>
<p>委員</p>	<p>市が政策を前向きに行おうとすることを示すことは、事業者としてはありがたいことだと思います。自治体によってはなかなか取り組んでいないところも多いですが、例えば豊橋市では施工時期の平準化などもかなり積極的に取り組んでいますし、大変ありがたいことだと思っています。</p> <p>ただし、市が新しいことをやろうとするときに、元請事業者のみであれば直ぐに浸透しますが、下請事業者まで関係するものであれば、なかなか浸透させることが難しいものがあります。例えば、週休 2 日の推進については、下請事業者は日給で計算されることが多いため、単なる稼働日の減少にしかならず、結果的に手取り額が減少してしまうという声も聞かれます。</p> <p>また、総合評価入札における加点評価項目の追加として、建設キャリアアップシステムが挙げられていますが、これは大手ゼネコンの下請事業者にはメリットがありますが、市内事業者の下請事業者にはまだ馴染みの薄いものなので、導入時期についてはよく検討していただきたいと思います。</p>
<p>財務部長</p>	<p>若手及び女性従事者の育成について、委託業務についても若手や女性技術者が活躍できる場があるので、工事に限らず委託業務にも優遇策を検討していただけるとありがたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>例えば、若手や女性技術者の登用について、どういう取組みをした場合に加点されるのがいいか、具体的な提案をいただけるとありがたいと思います。</p>
<p>加藤課長補佐</p>	<p>最後に、「その他」について事務局より説明をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>説明（その他）</p>
<p>契約検査課長</p>	<p>閉会宣言</p>
<p>契約検査課長</p>	<p>今回は、令和 2 年度の答申（案）を委員の皆様へに審議していただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p>